

# 引戸門扉 キャスター式 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。  
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。  
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- 施工にあたっては、錠の組立取付説明書も合わせて参照してください。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

## 施工時の注意事項 施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋込柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置決めてください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

## 注意

- 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因となります。
- 施工完了後は、扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。



- 引戸錠 HA 型の取付説明書 [ME-1746] を合わせて参照してください。
- 機能門柱納まりの場合は、機能門柱ファンクションユニットの取付説明書 [ME-1481] を合わせて参照してください。

※この説明書内のイラストは、「右引き（道路側より見て）」・「外観図」で示しています。（「内観図」と指示のある場合を除きます。）

※「左引き（道路側より見て）」の場合は、左右対称に施工してください。

## もくじ

梱包明細 .....	2	4. 引戸の設置 .....	9
納まり図 .....	3	4-1 ガイドローラーの調整 .....	9
1. 柱部品の取付け .....	5	4-2 引戸の設置 .....	9
1-1 戸当り柱部品の取付け（※標準納まりの場合） .....	5	5. 引戸取付後の作業と調整 .....	10
1-2 下部ガイド部品の取付け .....	5	5-1 片開き部材の取付け（※機能門柱納まりの場合） .....	10
1-3 機能門柱の組立て（※機能門柱納まりの場合） .....	5	5-2 戸当り・錠受けの取付け .....	10
2. 柱の設置 .....	6	5-3 錠の取付け .....	11
2-1 柱の設置位置の確認 .....	6	5-4 ガイドの調整 .....	11
2-2 柱の埋め込み .....	7	5-5 キャスターの高さ調整 .....	11
3. 引戸部品の取付け .....	8	5-6 キャスター用自走防止部品の取付け .....	12
3-1 キャスターの取付け .....	8	施工完了時の注意事項 .....	12
3-2 上枠ストッパーの取付け .....	8	施工工事店様、販売店様へのお願い .....	12

# 梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いが確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。
- 錠は、別途取付説明書を確認してください。

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称		梱包内容
引戸本体		引戸本体 (1)・縦框キャップセット (1)
キャスター		自在キャスター付きブラケット (1)・固定キャスター付きブラケット (1)・ブラケット取付用プレート (2) M4×16トラス小ネジ (4)・M8×30六角ボルト (4)・M8用平座金 (4)・M8用バネ座金 (4) ストッパー (1)・φ4×25トラスタッピン3種 (2)・キャスター用自走防止部品 (1)・M6プラグボルト (2)
門柱	片引き	戸当り柱 (1)・キャスター用ガイド柱 (1)・ガイドローラーセット (1)・取付説明書 [ME-1762]※ <sup>1</sup> (1)
	ガイド門柱	キャスター用ガイド柱 (2)・ガイドローラーセット (1)・取付説明書 [ME-1762]※ <sup>1</sup> (1)
戸当り		戸当り (1)・部品セット (1)
片引き部材セット		部材 (1)・部品セット (1)

※1：取付説明書は、下記セット部品の「ガイドローラーセット」に同梱されています。

## セット部品明細

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称		梱包内容
ガイドローラーセット	片引き	門柱キャップ (2)・戸当り門柱キャップ大・小 (各1)・φ4×10トラスタッピン3種 (6) アンカー棒 (1)・L型アンカー (1)・φ4×10トラスタッピン3種 (1) キャスター用上部ガイド (2)・M8×16六角ボルト (8)・M8用平座金 (8)・M8用バネ座金 (8) 穴隠しプレート (4) キャスター用下部ガイド (2)・M8×16六角ボルト (8)・M8用平座金 (8)・M8用バネ座金 (8)
	ガイド門柱	門柱キャップ (2)・φ4×10トラスタッピン3種 (4)・アンカー棒 (1)・φトラスタッピン3種 (1) キャスター用上部ガイド (2)・M8×16六角ボルト (8)・M8用平座金 (8)・M8用バネ座金 (8) 穴隠しプレート (4) キャスター用下部ガイド (2)・M8×16六角ボルト (8)・M8用平座金 (8)・M8用バネ座金 (8)
戸当り部品セット		戸当り固定裏板 (6)・M4×8トラス小ネジ (6)
片引き部材部品セット		φ4×16セルフドリリングビス (7)

## 機能門柱

対応品名	備考
ファンクションユニット M1・A1型	拾い出し、梱包内容はファンクションユニットのものを参照してください。

# 勝手の確認

- 施工前に確認してください。

- 本説明書では、引戸の勝手を下記の通り示しています。

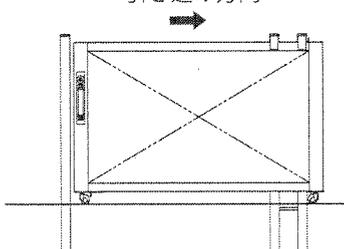


道路側より見て

- ・「右側」へ引き込む→「右引き」
- ・「左側」へ引き込む→「左引き」

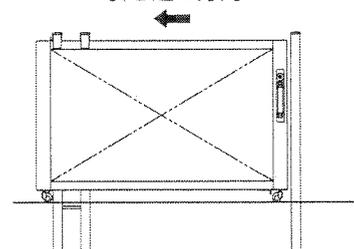
右引き

引き込み方向



左引き

引き込み方向



ME1762-036

ME1762-037

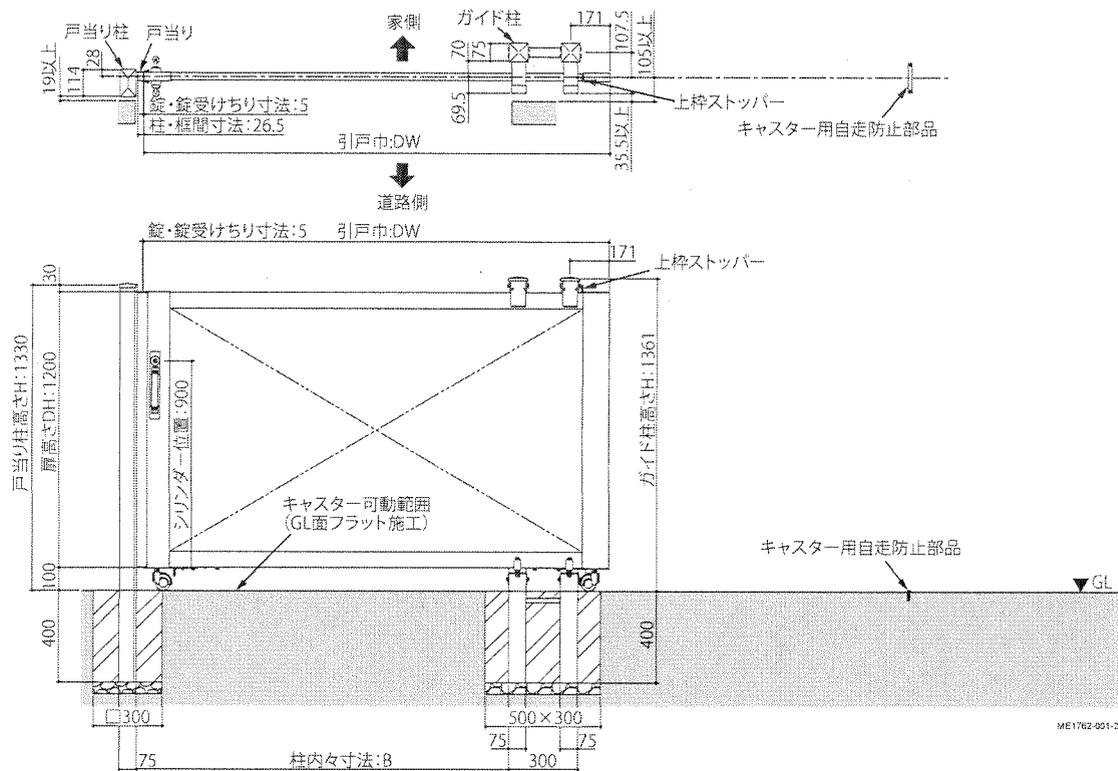
# 納まり図

- 施工前に必ず確認してください。
- 本図は、「右引き（道路側より見て）」・「外観図」です。

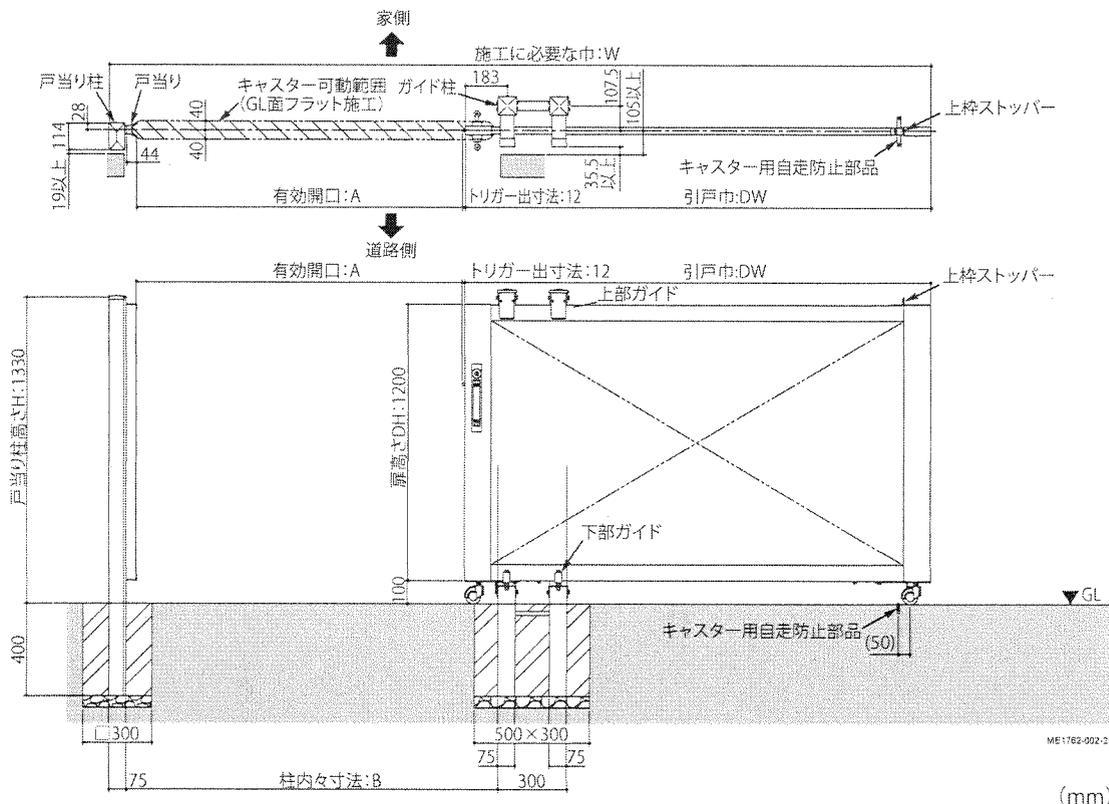
## 標準納まり

※本図は、DW=2020・H=1200の外観図です。

### ●引戸を閉じた場合



### ●引戸を開いた場合



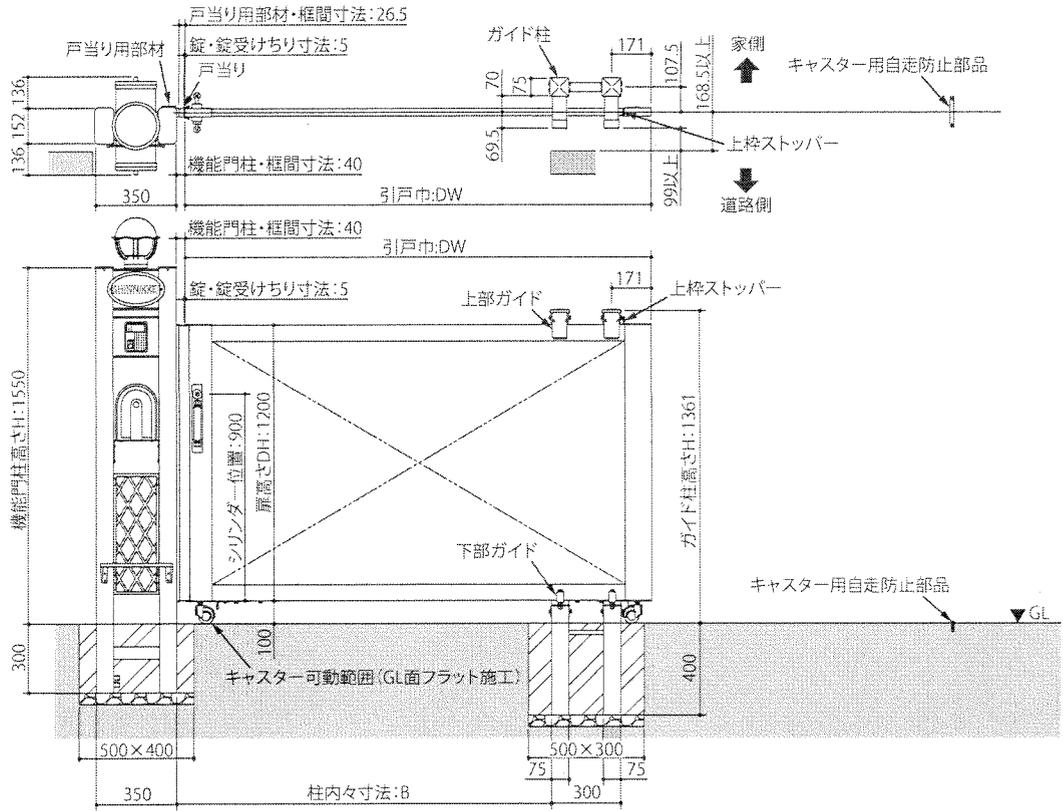
### ●納まり寸法表

サイズ 呼称	DW: 引戸巾	W:	A:	B:	キャスター走行範囲 (GL面フラット施工) 戸当り柱より
		施工に必要な巾	有効開口	柱内々寸法	
152S	1500	DW × 2-477	DW-609	DW-407	約 2500
202S	2020	3563	1411	1613	約 3500

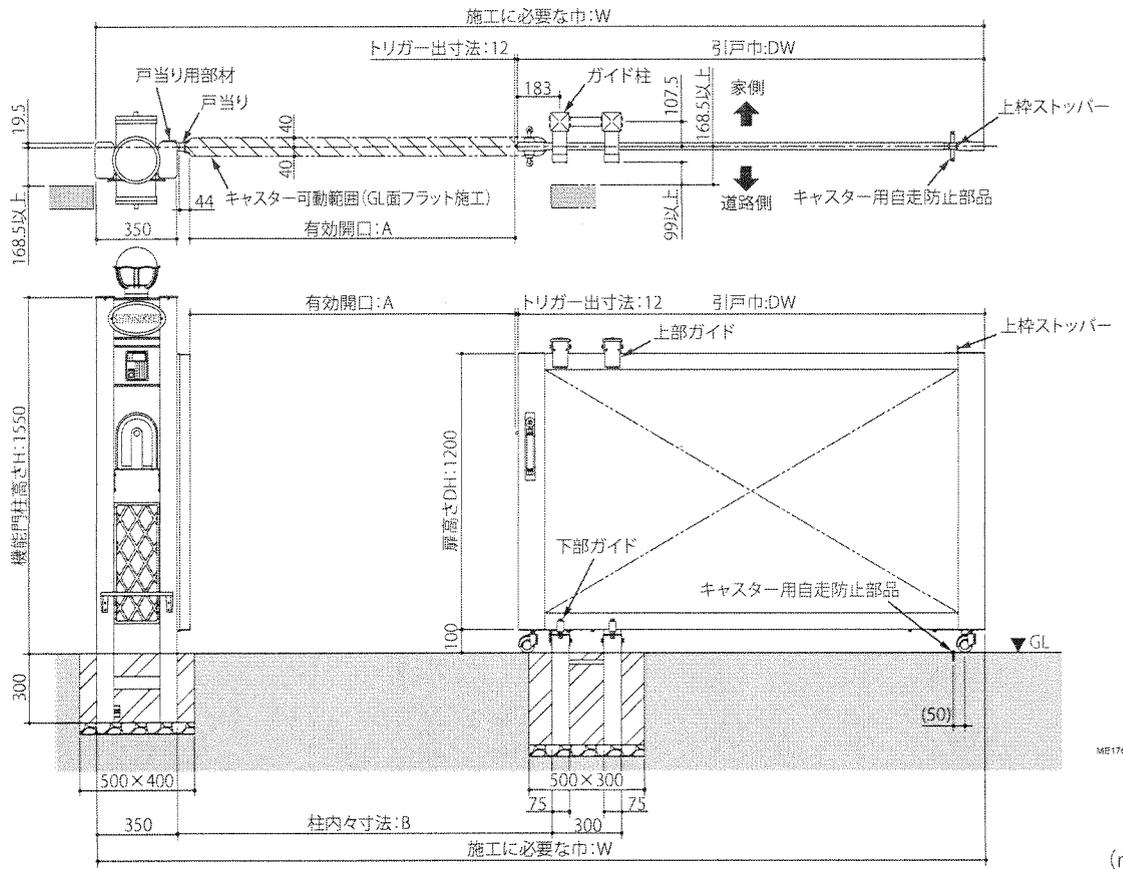
機能門柱納まり

※本図は、DW=2020・H=1200の外観図です。

●引戸を閉じた場合



●引戸を開いた場合



●納まり寸法表

サイズ 呼称	DW: 引戸巾	W:	A:	B:	キャスター走行範囲 (GL面フラット施工)
		施工に必要な巾	有効開口	柱内々寸法	
152S-A1	1500	DW × 2-188	DW-609	DW-394	機能門柱より 約 2500
202S-A1	2020	3852	1411	1626	約 3500

# 1

## 柱部品の取付け

●「右引き（道路側より見て）」・「外観図」のイラストで示しています。

### 1-1 戸当り柱部品の取付け

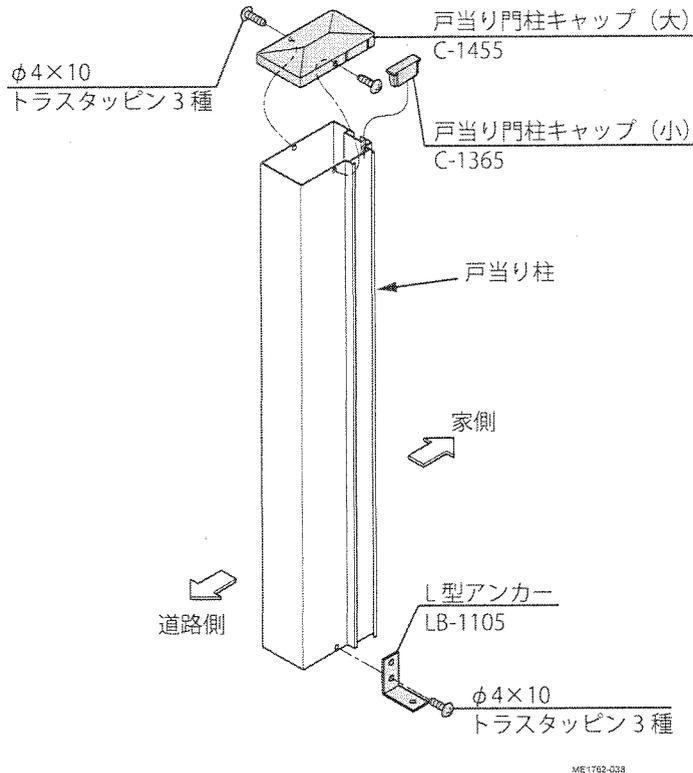
(※標準納まりの場合)



戸当り柱には上下がありません。引戸の勝手に合わせて上下を反転してください。

- ①戸当り門柱キャップ（大）を取付けてください。
- ②戸当り門柱キャップ（小）を戸当り門柱キャップ（大）の溝に挿入してください。
- ③L型アンカーを取付けてください。

#### ●戸当り柱部品の取付け



### 1-2 下部ガイド部品の取付け

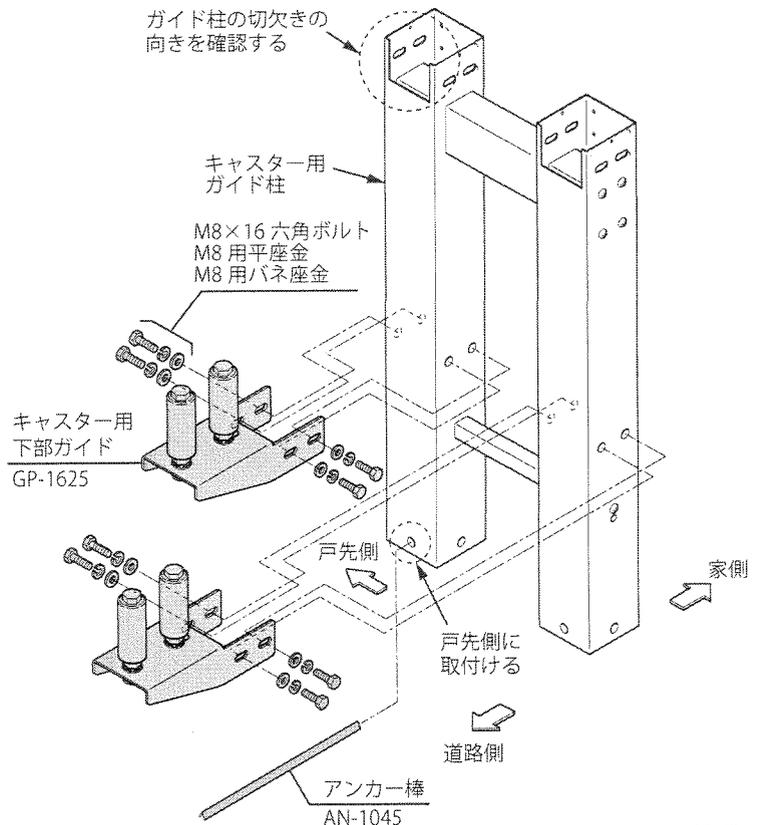
- ①キャスター用下部ガイドを、キャスター用ガイド柱に取付けてください。



- 柱の向きに注意してください。
- 柱上部に切欠きがある側に下部ガイドを取付けてください。

- ②アンカー棒を柱（戸先側）の下部に差し込んでください。

#### ●下部ガイド部品の取付け



### 1-3 機能門柱の組立て

(※機能門柱納まりの場合)



参照説明書：  
機能門柱ファンクションユニット  
[ME-1481]

- ①機能門柱ファンクションユニット [ME-1481] の取付説明書を参照して、機能門柱を組立ててください。



## 2-2 柱の埋め込み

①柱をコンクリートで固定してください。

柱の埋め込み時には、寸法および水平・垂直レベルを正確に合わせてください。



※寸法・レベルが正確でないと、引戸の設置ができなかったり、施錠不良の原因になります。

※壁との取合いが正確でないと、ハンドルと干渉するなど、開閉操作に支障がでる恐れがあります。

### ●埋め込み寸法

- ・戸当り柱 = 400 mm
- ・キャスター用ガイド柱 = 400 mm

※ GL 表示を目安に埋め込んでください。

- ・機能門柱 = 300mm



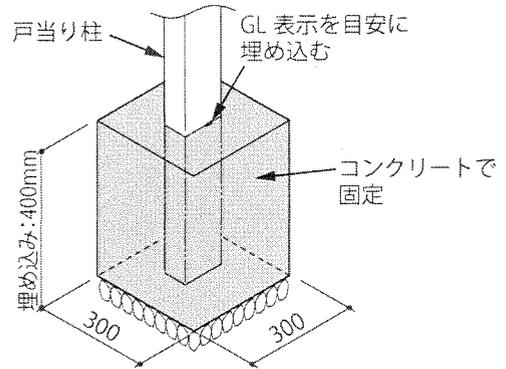
ガイド柱の場合は、基礎が固まるまで柱に雨などが入らないよう、カバーをしてください。



●機能門柱納まりの場合は、埋め込み前に、門柱部品の取付けが完了しているか確認してください。

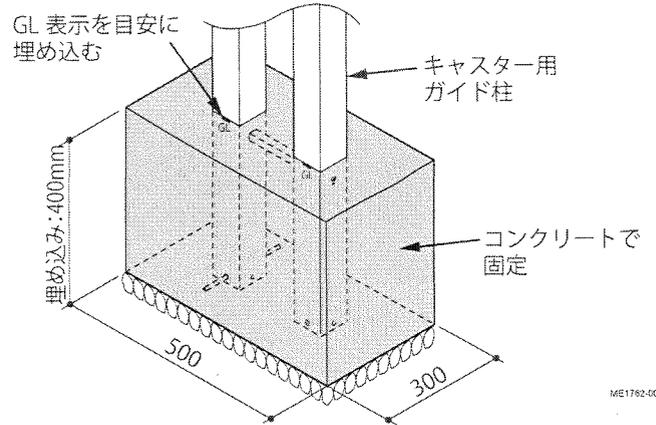
●参照説明書：  
機能門柱ファンクションユニット  
[ME-1481]

### ●戸当り柱



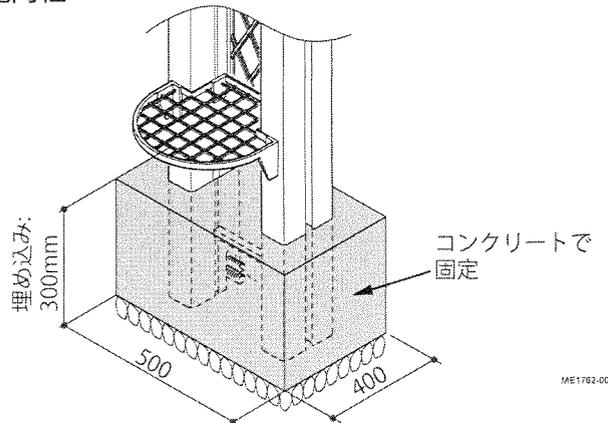
ME1762-009-2

### ●キャスター用ガイド柱



ME1762-007-2

### ●機能門柱



ME1762-008-2

# 3

## 引戸部品の取付け

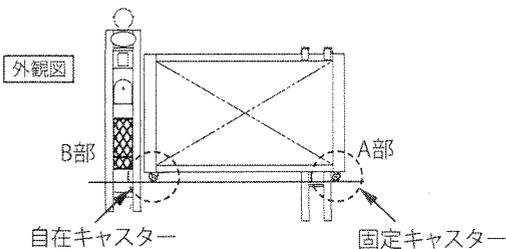
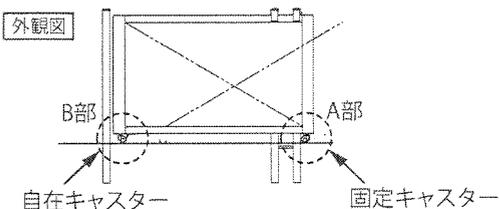
●「右引き（道路側より見て）」・「外観図」のイラストで示しています。

### 3-1 キャスターの取付け

①キャスター付きブラケットを引戸に取付けてください。

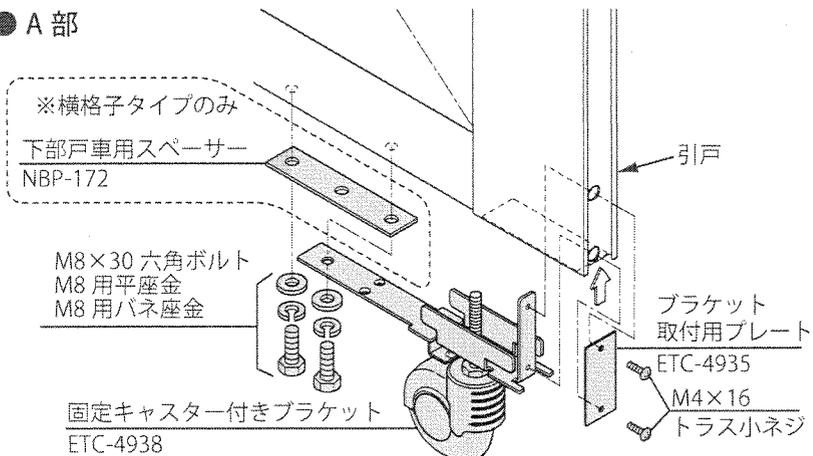
**!** キャスターの種類（固定・自在）と取付位置を正しく取付けてください。

#### ●取付位置図



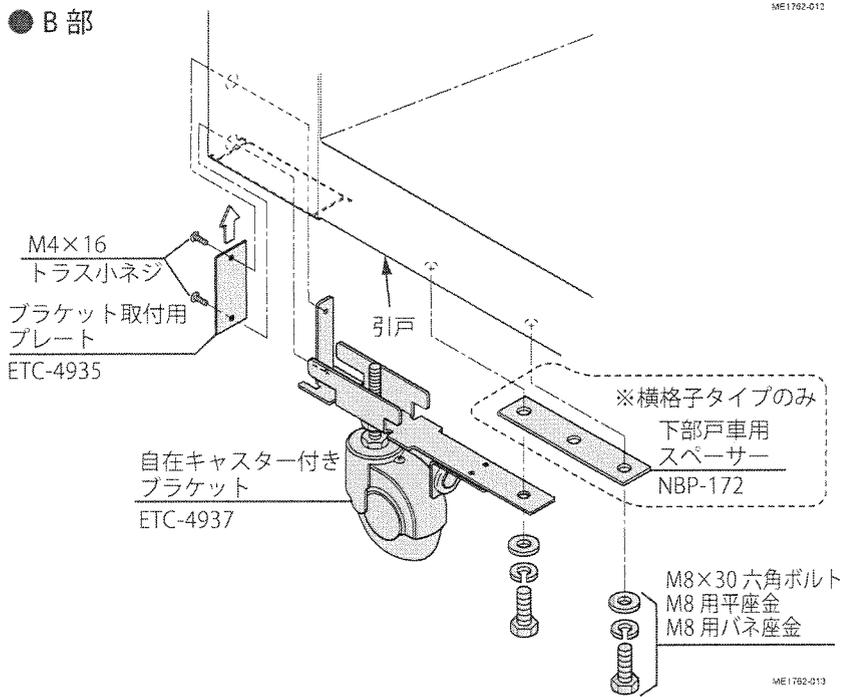
ME1782-011

#### ●A部



ME1782-012

#### ●B部

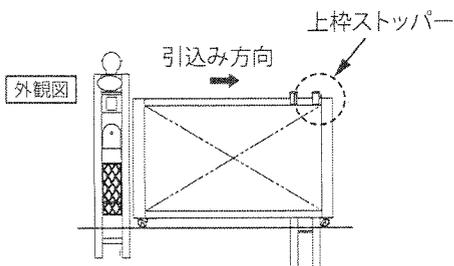
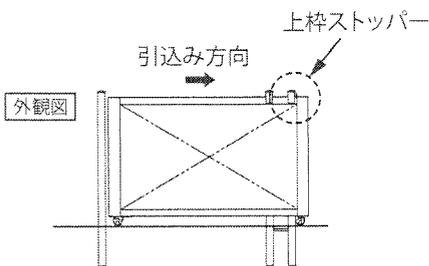


ME1782-013

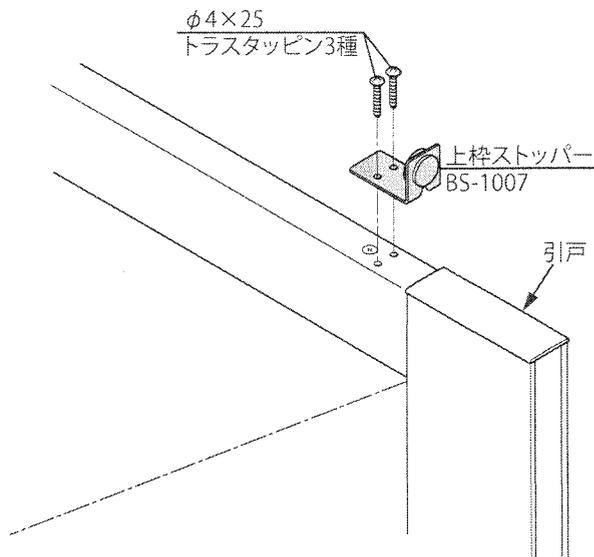
### 3-2 上枠ストッパーの取付け

①上枠ストッパーを引戸（引き込み側）の上枠に取付けてください。

#### ●取付位置図



ME1782-014



ME1782-023

# 4

## 引戸の設置

●「右引き（道路側より見て）」・「外観図」のイラストで示しています。

### 4-1 ガイドローラーの調整

①上部・下部ガイドのボルトを緩めて、ガイドローラーの間隔（内々寸法）を33～34mmに調整してください。

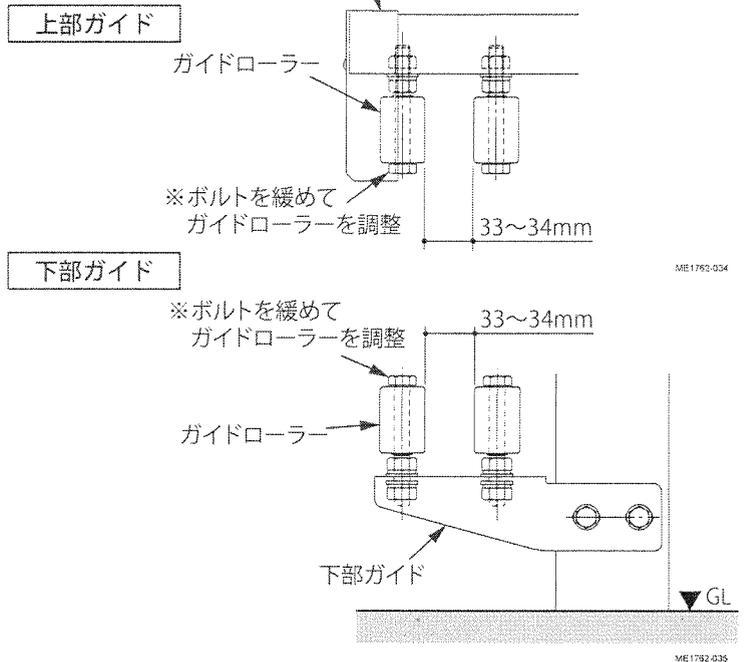


●調整寸法  
ガイドローラー内々寸法：33～34mm



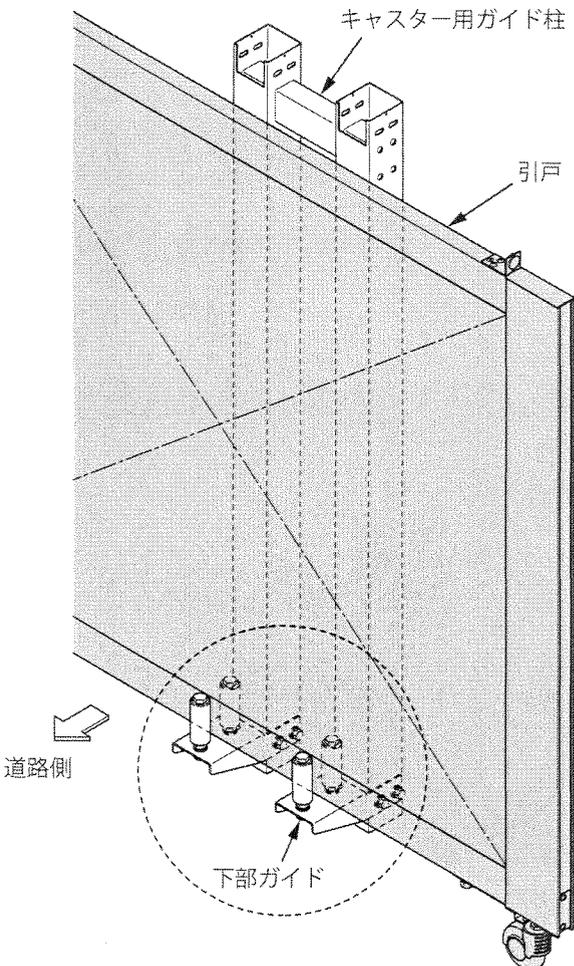
調整後、ボルトを確実に締付け固定してください。

#### ●調整方法

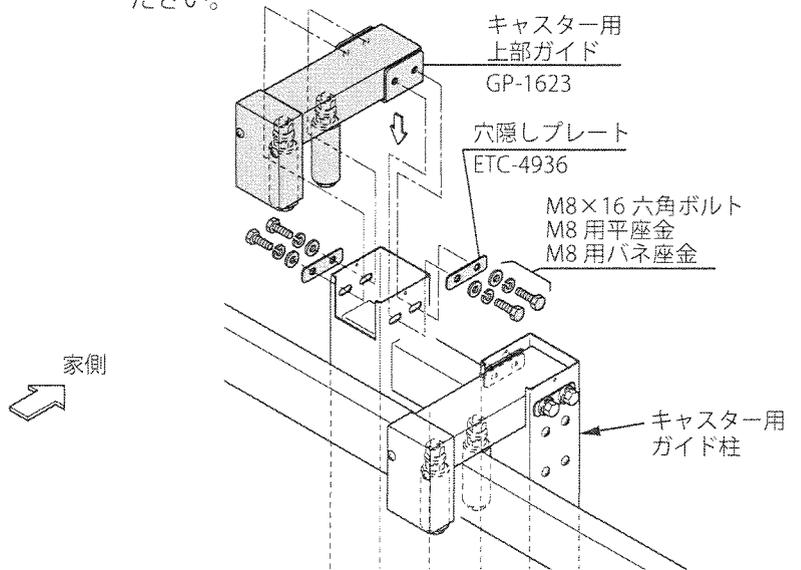


### 4-2 引戸の設置

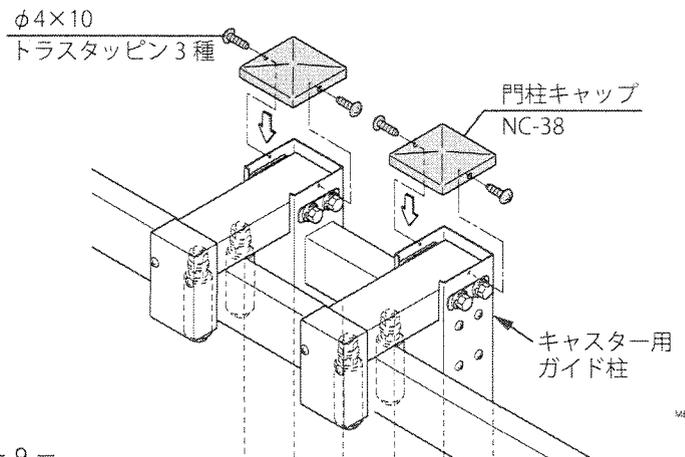
①引戸を下部ガイドに載せてください。



②キャスター用上部ガイドと穴隠しプレートを取付けてください。



③門柱キャップを取付けてください。



# 5

## 引戸取付後の作業と調整

●「右引き（道路側より見て）」・「外観図」のイラストで示しています。

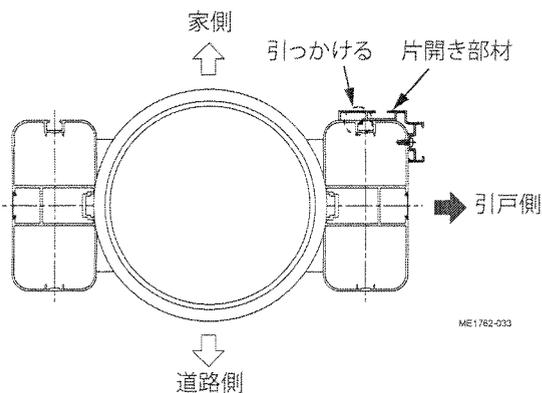
### 5-1 片開き部材の取付け

(※機能門柱納まりの場合)

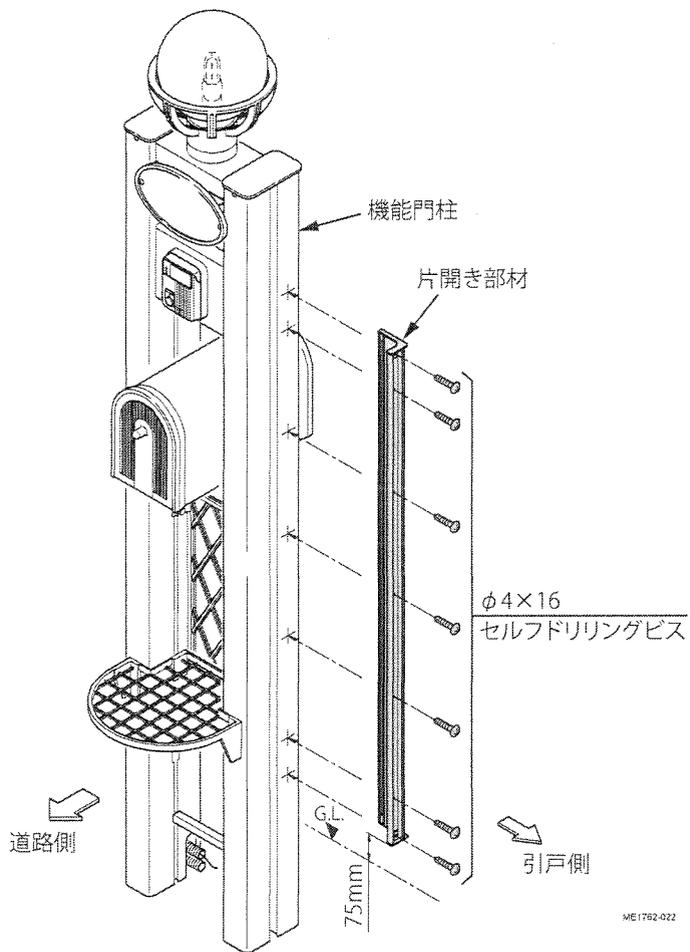
参照説明書：  
機能門柱ファンクションユニット  
[ME-1481]

①片開き部材を機能門柱の引戸側に取付けてください。

#### ●取付詳細図



※本図は左引きの場合を示しています。  
※左引きの場合は左右対称になります。



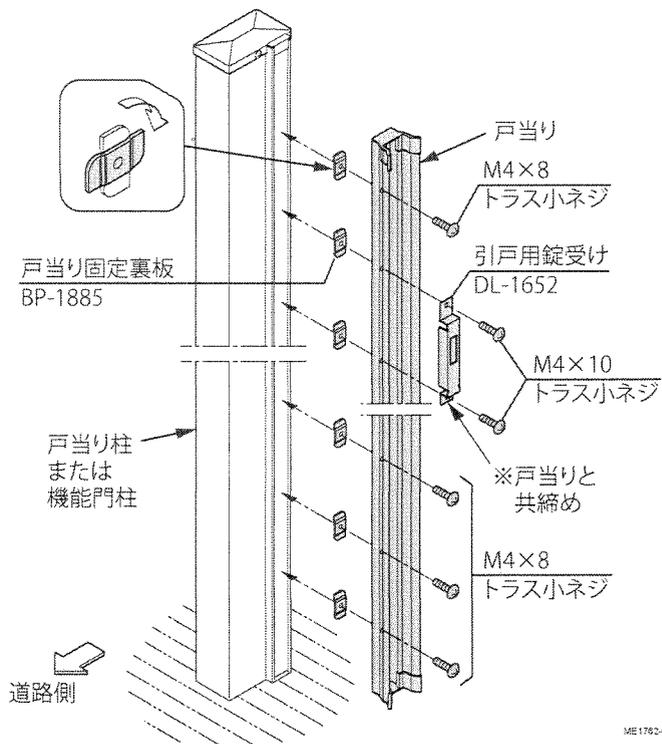
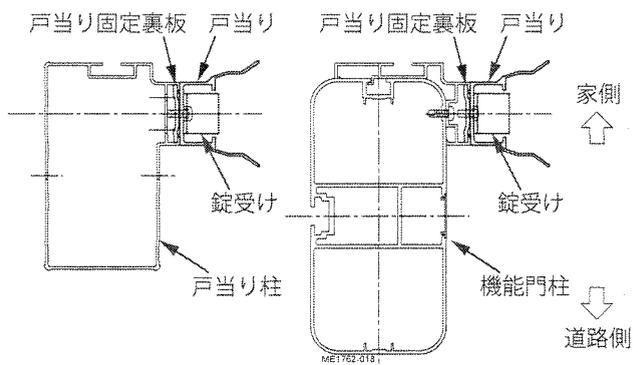
### 5-2 戸当り・錠受けの取付け

引戸錠 HA 型の取付説明書 [ME-1746] を合わせて参照してください。

①戸当り固定裏板を使用して、戸当りと錠受けを柱に取付けてください。

#### ●戸当り柱

#### ●機能門柱



※本図は戸当り柱の場合を示しています。  
※機能門柱の場合も同様の手順で行ってください。

### 5-3 錠の取付け

- ①引戸錠 HA 型と同梱の取付説明書 [ME-1746] を参照して、錠を取付けてください。



参照説明書  
・引戸錠 HA 型 [ME-1746] の「片引き」の手順を参照

### 5-4 ガイドの調整

- ①上部・下部ガイドの取付ボルトを緩め、引戸とガイドの位置を調整してください。

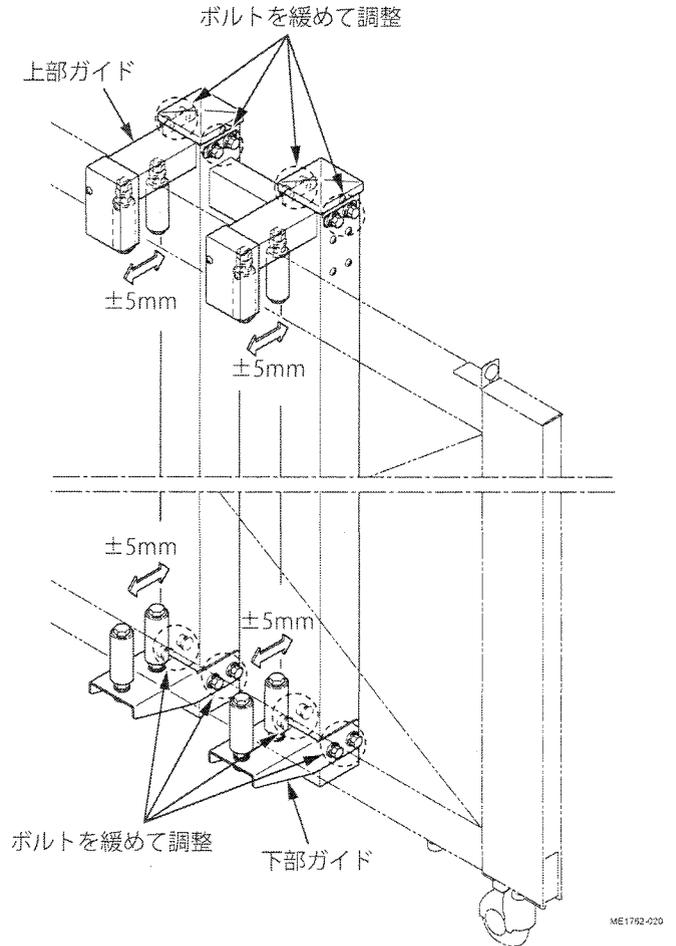
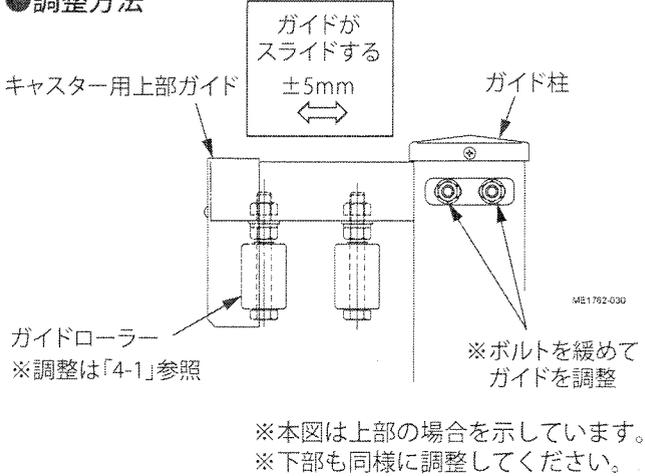


調整後、ボルトを確実に締付け、固定してください。



ガイド調整範囲 : ± 5 mm

#### ●調整方法



### 5-5 キャスターの高さ調整

- ①キャスター下部のナットを緩めてください。
- ②キャスターのボルト部を回転させ、高さを調整してください。

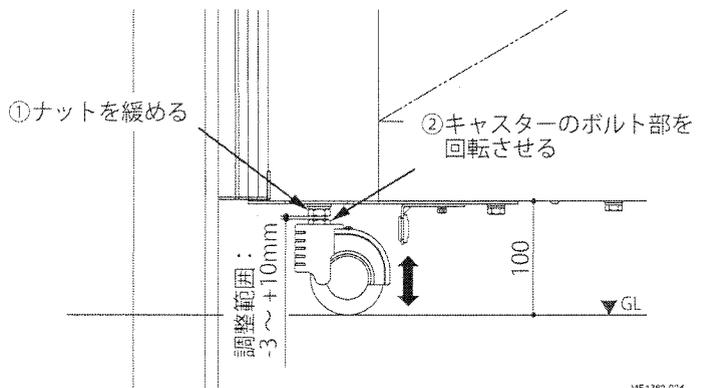


高さ調整範囲 : - 3 mm ⇄ + 10 mm

- ③調整後、ナットを締め付け固定してください。



ナットを確実に締め付けてください。  
※締め付けが不十分だと、キャスターがたつき、扉の動作に支障がでる原因となります。



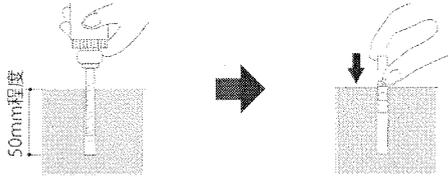
## 5-6 キャスター用自走防止部品の取付け



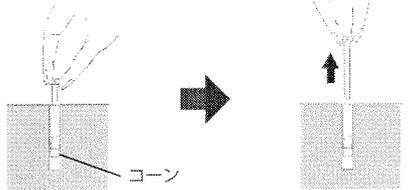
扉を開いた状態で取付けてください。

- ①扉を開いて全開にしてください。
- ②GL面にφ11mmの下孔を2ヶ所あけ、下記の要領でM6プラグボルトを埋め込んでください。

- ①φ11mmの孔をあける。
- ②プラグの孔に差込む。



- ③M6ボルトを回し込んで、プラグのコーンを引きよせる。
- ④M6ボルトを外す。



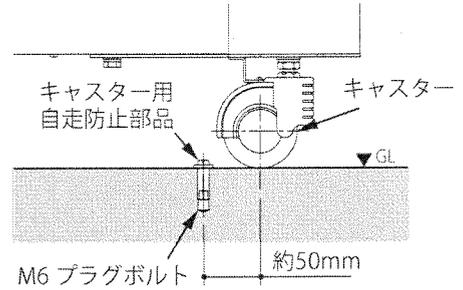
- ③キャスター用自走防止部品を取付けてください。
- ④取付け後、扉を開閉して再び全開にし、自走防止機能（扉が自走防止部品を乗り越えて止まるか）を確認してください。

●取付け後は、必ず扉の開閉操作を行い（扉を全開にして）自走防止機能を確認してください。



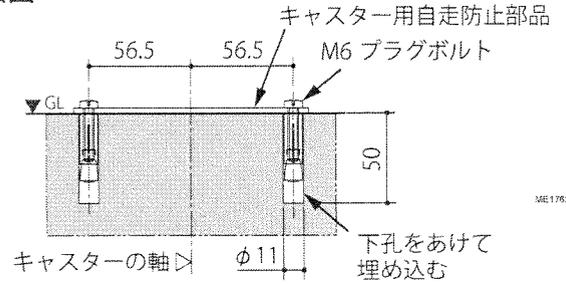
●扉を開く場合は、扉を最後まで押し開けるよう施主様に説明してください。  
※扉を最後まで押し開けないと、強風などによる予期せぬ自走の原因となります。

### ●取付位置図

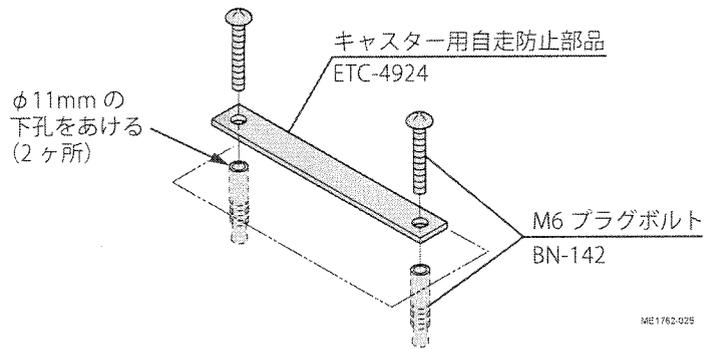


ME1762-027

### ●取付詳細図



ME1762-026



ME1762-025

### ■施工完了時の注意事項

- ビス・ボルト類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 可動部品については作動チェックを行い、不具合がないか確認してください。また、必要に応じて調整してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。

### ●確認・調整についての参照ページ

ガイドローラーの調整	9 ページ
ガイドの調整	11 ページ
キャスターの高さ調整	11 ページ
自走防止機能の確認	12 ページ

### ■施工代理店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡ししてください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL ( )	-	
販売店	TEL ( )	-	